

令和元年度

北信高等学校新人体育大会登山競技会

チャレンジング



北信高校新人体育大会

挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

期 日 令和元年(2019年)10月12日(土)～10月13日(日)

会 場 長野市戸隠 戸隠キャンプ場 (TEL 026-254-3581)
戸隠キャンプ場周辺・高妻山

主 催 北信高等学校体育連盟

主 管 北信高等学校体育連盟登山専門部

北信高等学校体育連盟ホームページ

<http://www.ngn-hssp.org/hokusin/>

日 程

【10月12日(土)】

10:00 受 付
10:30～11:00 開会式
11:00～11:15 移 動
11:30～16:30 競 技
17:00～18:30 夕 食
19:00～20:30 交流会
21:00 就 寝

【10月13日(日)】

4:00～6:00 起床・朝食・撤収・移動
6:00～15:00 高妻山登山
(戸隠キャンプ場～弥勒尾根～山頂の往復)
15:00～15:30 閉会式

- 【大会役員】 大会長 松村 秀寿（松 代）
 副大会長 嘉部 義久（更級農業） 本田 健一（須坂） 三澤 秀樹（長野商業）
 会場長 山崎 宏（長野吉田）
 大会委員長 久保田 武（松 代）
 大会副委員長 福島 伸一（長野吉田）
- 【競技役員】 総務委員長 福島 伸一（長野吉田）
 審査委員長 河崎 直茂（飯山）
 審査委員 酒井 知之（中野立志館）
 救護 三石 達也（屋代）

【参加者名簿】

男 子 24名

No.	学校名(人数)	氏 名 ①②・・・学年
1	飯山(5)	藤澤 大翔 ② 綿貫 隆真 ② 上倉 琉希 ① 小林 恭太 ①
		小林 豪 ①
2	須坂(6)	関 琢磨 ② 前角 亮太 ② 間島 莊 ② 酒井 涼輔 ②
		山野 隼穂 ① 青木 綾哉 ①
3	長野西(5)	小川 幹央 ② 加藤 仁也 ② 小林 宣斗 ② 跡部 智尋 ②
		佐藤 大地 ①
4	屋代(8)	小林 惇志 ② 門馬 晴 ② 松本 壮樹 ① 熊木 大地 ①
		土居 尚輝 ① 伊香賀 太一 ① 小林 環太 ① 坂口 秀人 ①

女 子 17名

No.	学校名	氏 名 ①②・・・学年
1	飯山(8)	阿部 綾華 ② 小野澤 希 ② 齋藤 成美 ② 高橋 采花 ②
		三ツ井 瑛美 ② 仲條 成葉 ② 高橋 幸桜子 ① 中山 陽代 ①
2	長野吉田(1)	池田 みくり ①
3	長野西(7)	北村 育佳 ② 中村 夏菜 ① 鹿野 日南子 ① 高原 蛍 ①
		武井 真愛 ① 武田 菜々香 ① 石坂 実優 ①
4	屋代(1)	柿澤 のぞみ ②

顧問・役員 12名

No.	学校名	氏 名
1	飯山	河崎 直茂，坂本侑哉
2	須坂	島田 嘉一，関 修一
3	長野吉田	福島 伸一
4	長野西	宮島 幸一，佐藤 増夫，米澤 光晴
5	屋代	三石 達也，三井 克己，福島 哲夫
6	中野立志館	酒井 知之（生徒引率なし）

【開閉会式次第】

10月12日(土)10:30~11:00

- 〈開会式〉
1. 開式通告
 2. 大会会場長挨拶
 3. 選手宣誓
 4. 競技役員紹介
 5. 諸連絡
 6. 閉式通告

10月13日(日)15:00~15:30

- 〈閉会式〉
1. 開式通告
 2. 講評・成績発表
 3. 表彰
 4. 大会長挨拶
 5. 諸連絡
 6. 閉式通告

【事故対応について】

事故発生時は、迅速に関係機関と連絡を密にもち、事故後の対応には指示・助言を得る。

事故発生後は、事故記録を綿密に残す。(記録者を決定する)

救急車で搬送する場合には、引率職員が同乗し、搬送先が確認でき次第、学校・保護者へ連絡をする。

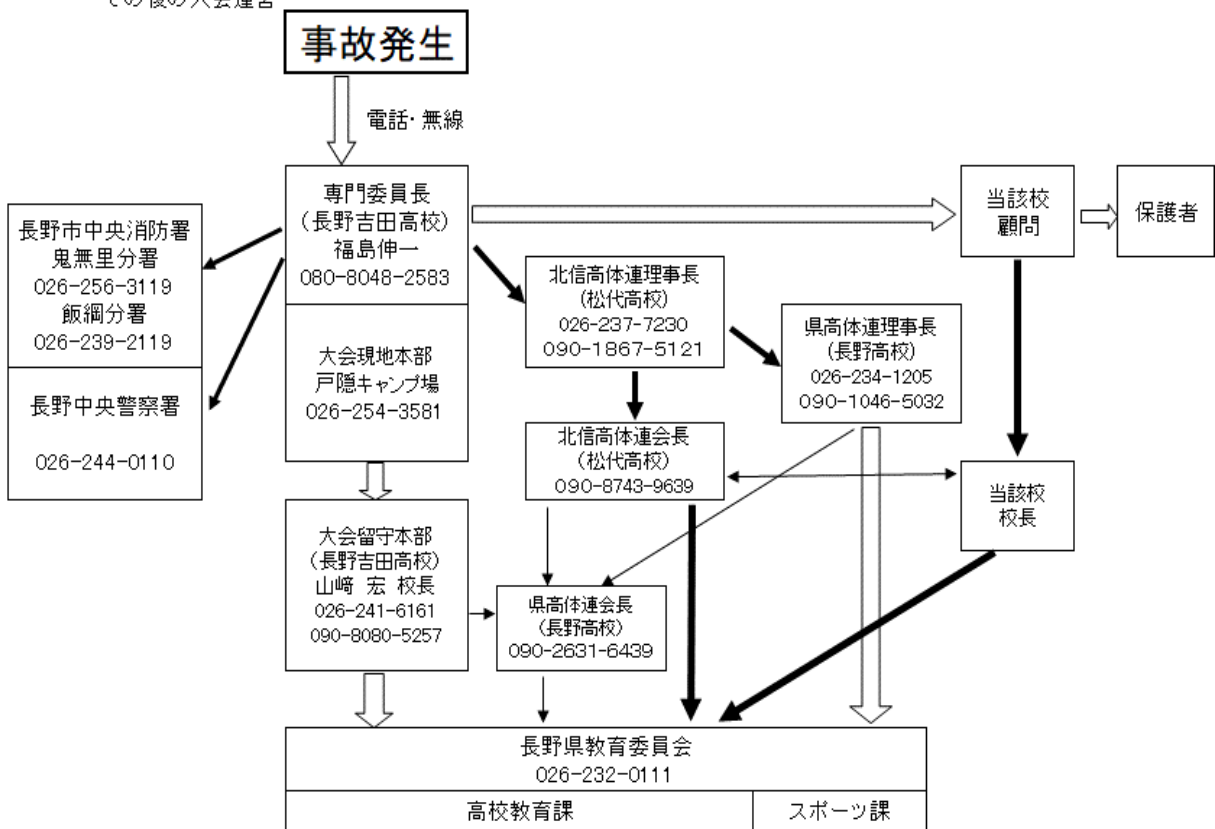
大会中の事故対応について(緊急連絡網) 個人情報が含まれますので取り扱いに注意願います。

【報告内容】

- ア) 学校名
- イ) 氏名 学年 性別
- ウ) 事故状況
- エ) 措置 処置内容
- オ) その他
 - ・連絡先の確認
 - ・その後の大会運営

【優先順位】

- ①
- ②
- ③
- ④



事故発生時は、迅速に関係機関と連絡を密にもち、事故後の対応には指示・助言を得る。

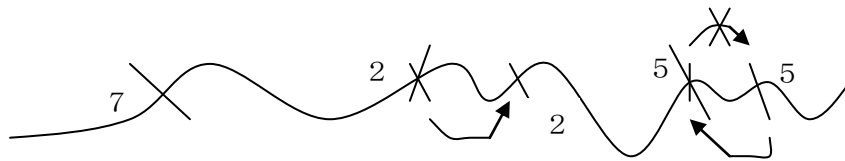
事故発生後は、事故記録を綿密に残す。(記録者を決定する)

救急車で搬送する場合には、引率職員が同乗し、搬送先が確認でき次第、学校・保護者へ連絡をする。

【諸注意】

(1) 競技について

- ① 競技はラインオリエンテーリング形式による男女別個人戦とする。
- ② 順位は、体力点(40点)、読図点(60点)の合計得点が高いものから順位づけを行う。
- ③ 競技コースは「戸隠キャンプ場(スタート)→鏡池→小鳥ヶ池→越後道入口→戸隠キャンプ場無料駐車場(ゴール)」とし、規定時間(競技前発表)を設ける。規定時間以内にゴールできた場合は、体力点を満点とし、遅れるごとに減点をしていく。打ち切り時間(競技前発表)以後のゴールは失格とする。またコースを大きく外れて歩行した場合も失格とする。
- ④ 競技地図は運営側で用意する。選手は記入するための黒ボールペンを携行する。競技地図をゴール時に提出する。
- ⑤ 読図点は、競技コース上に設置された12カ所のポイントの1カ所につき5点とし、正解の合計点とする。読図精度は前後1mmとする。ポイント地点は、競技地図のコース(赤線)上に黒ボールペンで引いた線の交点として記入する。交点の近くにポイントについての数字を記入する。なお訂正する場合は、正しい地点に記入し、誤って記入した所は×をして、→を引いて正しい地点を明示する。(下図参照)



- ⑥ 記録点は、歩行時の記録を記録用紙に記入し、その内容について審査して点数を与える。
- ⑦ 競技中における携帯電話、スマートフォンの使用は禁止する。競技前に顧問に預ける。
- ⑧ 時間計測のための腕時計等の使用はよいが、位置・標高を計測する機能のついた機器(腕時計・GPS等)の使用は禁止する。
- ⑨ 競技における服装、装備、行動は、安全な登山活動に適したものとする。
- ⑩ 安全を第一に優先して、道迷い等に注意する。進入禁止マークがあるところには進まず必ず戻る。
- ⑪ 事故等の緊急時には、直ちに近くにいる競技役員・登山者に連絡する。その場合は緊急連絡網に従い、状況に応じて大会本部より指示する。

(2) 大会全般について

- ① 個人・団体装備とも10月初旬の1泊2日の山行に必要な服装・装備・食糧を携行する。熊や蜂などの危険に十分注意をするとともに、熊除け鈴の携行など必要な対策を講ずる。
- ② 競技コース上では歩行者・登山者に迷惑のかからないように、また交通事故には十分に気をつける。
- ③ キャンプ場の施設の使用にあたっては美化に努める。ゴミは分別をして出す。
- ④ 選手のキャンプ場使用料は大会運営費より支出する。